

2級施工管理技士学科試験対策講座（若手社員）募集要領 【追加募集分】

「2級建築コース」について追加募集を行います。

※「2級土木コース」の追加募集は行いません。

秋田県建設産業担い手確保育成センター

（秋田県建設部建設政策課担い手確保育成班）

電話番号：018（860）2910

1 2級施工管理技士の概要

- 工事現場の主任技術者になるための国家資格であり、「土木」であれば土木工事の主任技術者に、「建築」であれば建築工事の主任技術者になることができます。
毎年、多くの若者が受験する、建設関係の国家資格の代表格と言えます。
- 「学科試験」と「実地試験」があり、資格を取得するためには両方の試験に合格する必要があります。
- 「学科試験」は17歳以上であれば誰でも受験できますが、「実地試験」は「学科試験」合格者のうち数年間の実務経験を有する者が受験できます。

2 講座の概要、対象者、申込方法等

(1) 講座名

「2級建築コース（2級建築（種別：建築）施工管理技士学科試験対策講座）」

※ 秋田県が日建学院（株式会社建築資料研究社）に委託して実施する講座です。通常であれば十数万円以上の受講料を要する内容となりますが、県で予算措置することにより、54,000円（税込）で受講できます。

(2) 定員

30名程度とします。

- ・ 申込受付後、下記（4）の要件を満たすかどうか県で審査し、受講の可否をお知らせします。
- ・ 定員を超える申込みがあった場合は、「Aターン者」と「資格手当を定期支給する会社の社員」を優先して受講者を決定します。
- ・ 1社2名まで（当初募集分の受講者がいる会社は1名まで）となります。

(3) 会場・スケジュール

大館市内の公共施設に設ける【**県北会場**】、秋田市内にある日建学院秋田校に設ける【**中央会場**】、横手市内の公共施設に設ける【**県南会場**】の3会場で実施し、会場毎にスケジュールが異なります。詳しくは、パンフレットを御覧ください。

なお、県北会場と県南会場については、会場施設の都合上、定員（各20名）があるため、定員を超える申込がある場合は、中央会場での受講となりますので、予め御了承ください。

【**県北会場**】大館市民文化会館（大館市北地区コミュニティセンターに会場を移して行う場合あり）

【**中央会場**】日建学院秋田校

【**県南会場**】サンサン横手（横手就業改善センターに会場を移して行う場合あり）

(4) 対象者

次の全ての要件を満たす者となります。

- ① 県内建設企業等（県内に本社がある企業のうち、土木・建築工事等を請け負う建設企業や設計・測量・コンサルタント等の会社をいう。）に常勤で勤務する者
 - ・ 受講申込の時点で県内建設企業等と恒常的な雇用関係があり、かつ、雇用期間を特に限定することなく常時雇用されていること
 - ・ 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に加入していること（加入義務のない場合を除く。）
- ② 1988年4月2日以降に生まれた者（2018年度で30歳以下の者）
- ③ Aターン者（県外の学校に進学し、又は県外の企業に就職し、退学、卒業又は退職の後、県内建設企業等に就職した者をいう。）又は中途採用者（県内に本社がある企業を退職した後、県内建設企業等に再就職した者をいう。）
- ④ 勤務する県内建設企業等が、2級施工管理技士の資格を取得した場合に資格手当を支給する会社であること（一時金、定期支給の別を問わない。）
- ⑤ 勤務する県内建設企業等が、営業上必要な許認可等を受けている等法令を遵守する会社であること
- ⑥ 同年11月11日（日）に実施される学科試験を受験する者であること（学科・実地の両方の試験を受験する者を含む。）

【第1回学科試験受験者の取扱い】

既に実施されている第1回学科試験に合格できなかった者も、要件を満たす限り、講座を受講することができます。

- ⑦ 下記（6）記載の参加費用を納付する者であること
なお、県内建設企業等に就職を希望している生徒・学生も対象としており、学科試験合格を目指す生徒・学生・社会人が同じ会場で学習する形となります。

(5) 受講申込方法

- 受講希望者本人でなく、勤務する企業からの申込みとなります。「受講申込書」に必要書類を添えて、募集期間内（必着）に提出してください。
 - ※ 別途、日建学院用の受講申込書も必要です。日建学院用の受講申込書は、受講決定の際にお渡します。
- 「受講申込書」の提出は、「持参」又は「郵送」に限ります。

【募集期間】 平成30年7月25日（水）から同年8月3日（金）まで（必着）
【提出先】 〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号 秋田県建設部 建設政策課 担い手確保育成班 (秋田県建設産業担い手確保育成センター担当)
【受講申込書の添付書類】 ※全て「写し」 (4) ①関係 <ul style="list-style-type: none">・ 県内に本社がある建設企業等であることが確認できる書類（履歴事項全部証明書等）・ 受講者の常勤性が確認できる書類（健康保険被保険者証及び雇用保険被保

<p>険者資格喪失届・氏名変更届、その他これらに代わる書類)</p> <p>(4) ②関係 受講者の年齢が確認できる書類（健康保険被保険者証、運転免許証等）</p> <p>(4) ③関係 Aターン者又は中途採用者であることが確認できる書類（卒業証明書、直前に在籍していた会社の退職証明書、雇用保険被保険者資格取得届出確認照会回答書、雇用保険被保険者離職票－1兼資格喪失確認通知書（被保険者通知用）等）</p> <p>(4) ④関係 2級施工管理技士の資格を取得した場合に資格手当を支給する会社であることが確認できる書類（資格手当支給規定等）</p> <p>(4) ⑤関係 営業上必要な許認可等を受けている会社であることが確認できる書類（建設業許可通知書等）</p> <p>(4) ⑥関係 学科試験の受験の申込みが確認できる書類（受験申込書（控）等）</p>
--

(6) 参加費（受講料分）

- 参加費は54,000円（税込）です。また、交通費や昼食代等は別途、受講者側の負担となります。
- 参加費は、県から受講決定について通知した後に、日建学院に納付（振込）してください。くれぐれも受講決定前に納付することがないようにお願いします。
- 納付者は、「受講者本人」又は「会社」のいずれの者でも差し支えありません。
- 振込手数料（キャンセルに伴う返金時を含む。）は、受講者側の負担となります。

【参加費納付期間】平成30年8月8日（水）から同年8月10日（金）まで		
【納付（振込）先】日建学院（(株)建築資料研究社） 振込先口座番号等は、 <u>日建学院秋田校</u> にお問合せください。 ただし、問合せは、受講決定通知後としてください。		
～ キャンセルに伴う返金について ～		
参加費納付後のキャンセルについては、次のとおりキャンセルの時期に応じて「一部返金」又は「返金なし」となりますので、予め御了承ください。		
2級建築コース	8月30日（木）まで	納付済の参加費からキャンセル手数料（10,000円（税込））と振込手数料を控除した額を納付者に返金
	8月31日（金）以降	返金なし（講座は欠席扱い）

3 その他

(1) スクーリング会場について

- スクーリング学習は、各会場での実施となりますが、開講日と最終日（模擬試験）

は、中央会場のみで実施しますので、予め御了承ください。詳しくは、パンフレットを御覧ください。

- やむを得ず欠席する場合は、予め日建学院担当者（オオブチ ☎018-801-7070）に電話連絡してください。欠席した講義については、後日、中央会場で補習を受けることができる場合があります。詳しくは日建学院担当者にお問合せください。
- 合格するためには、毎回欠かさずに受講することが何より重要ですので、所属会社においても、受講する社員の学習意欲の喚起に御協力ください。

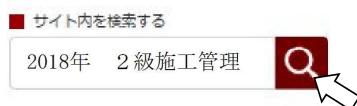
(2) 模擬試験について

学科試験の直前に実施する模擬試験を受けることで合格の可能性がさらに高まりますので、遠方の受講生も中央会場に来ていただき、模擬試験を受けてください。

本要領・受講申込書・パンフレット等は下記ホームページからダウンロードできます

秋田県公式サイト「美の国あきたネット」(<http://www.pref.akita.lg.jp/>)

トップページの検索欄に「2018年 2級施工管理」と入力して検索
(コンテンツ番号「35095」を入力しても検索できます)



【問合せ先】

秋田県建設部建設政策課担い手確保育成班
電話：018(860)2910（担当：鈴木）

(参考) 日建学院（株式会社建築資料研究社）の概要

社名	株式会社建築資料研究社
本社	東京都豊島区池袋二丁目50番1号
秋田校	〒010-0001 秋田県秋田市中通六丁目7番9号 秋田県畜産会館2階 電話番号：018-801-7070
支店数	全国48支店・直営110校
従業員数	1300人（グループ企業含む）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施工管理技士や宅地建物取引士等の建設・不動産部門の国家資格等の取得に向けた講義運営 ・建築士定期講習・監理技術者講習等の法定講習実施機関 ・関係法令集等の書籍出版事業
URL	http://www.ksknet.co.jp/nikken/

